

平成25年3月、富山大学芸術文化学部卒業生・修了生約130名による
卒業・修了制作展 GEIBUN4「重ね」を開催致します。

芸術文化学部が創立し、初めて学部4年、修士課程2年が揃いました。学部として歴史を積み重ね、学生一人ひとりもそれぞれの分野で経験を積み重ねてきました。卒業・修了制作展は、このような絶えず重なつてゆく日々の一区切りの場です。よって今年のテーマを「重ね」としました。
会期中は、学生企画によるゲストを招いての講演会を行います。
GEIBUN4という場で沢山の方々と交流できることを、芸文生一同、楽しみにお待ちしております。

E
I
B
U
N
4 — 重ね —

2013.3/8金 — 24日

開館時間 9時30分～17時（入館は16時30分まで）
休館日 3月11日(月)、3月18日(月)
会場 高岡市美術館
観覧料 無料

富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展

2013.3/8金 — 24日

開館時間 9時30分～17時（入館は16時30分まで）
休館日 3月11日(月)、3月18日(月)
会場 高岡市美術館
観覧料 無料

リサイクル適性④
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

関連プログラム

◎オープニングセレモニー（参加無料）

日時 3月7日(木)

18時30分～19時30分（開場18時）

会場 高岡市美術館エントランスホール

GEIBUN4開幕前日の夕方からオープニングセレモニーと内覧会を行います。前日の木曜の夜を楽しく彩ります。ぜひご参加ください。

◎講演会（聴講無料 定員80名 当日先着順）

日時 各日とも13時30分

会場 ビトーケホール（美術館内）

3月10日(日)「表現主義から脱皮するデザインの世界」
佐藤卓 さとう・たく
グラフィックデザイナー
東京藝術大学デザイン科卒業後、株式会社電通を経て佐藤卓デザイン事務所設立。「ロッテキシリートルガム」「明治おいしい牛乳」などの商品デザイン及びブランディング、金沢21世紀美術館や国際科学博物館などのシンボルマークを手がける他、NHKエテレの教育番組「デザイン」総合指導、21 DESIGN SIGHTのディレクターも務めるなど多岐にわたって活動。

3月17日(日)「絵と私—絵画制作の現場—」
遠藤彰子 えんどう・あきこ
美術家
武蔵野美術短期大学油絵科卒業。武蔵野美術大学造形学部油絵学科教授。二紀会理事、女流画家協会委員。1978年昭和会展・林武賞受賞。1985年安井賞展・安井賞受賞。2006年芸術選奨文部科学大臣賞受賞。500号～1500号の大作を描き続け、また揮毫や立体作品も数多く手掛ける。

3月23日(土)「アーキテクト2.0」
藤村龍至 ふじむら・りょうじ
建築家
建築家として住宅、集合住宅、オフィスビルなどの設計を手がけるほか、建築や都市に関するテーマでフリーペーパーや書籍、シンポジウム、トークイベント、ウェブマガジンの企画・制作・編集、展覧会のキュレーション等メディア関連のプロジェクトを数多く手がける。現在は東洋大学にて教鞭を執る。

3月9日(土)「工芸の未来」
小泉誠 こいづみ・まこと
デザイナー
プロダクト・家具・インテリア・建築など、生活に関わる全てのデザインに携わる。現在は生産現場と直接関わらないヨーロッパで進行中。高岡では「能作のプロダクトヨーロッパデザイン」を開拓した。1990年「Kozumi Studio」設立。2000年より富山市大山地区「木と出会えるまちづくり」委員。2003年「といづみ道具店」開設。2010年より「高岡クラフトコンペ」審査委員長。

3月16日(土)「現代美術場外乱闘」
都築響一 つつき・きょういち
写真家、フリーライター
現代美術、建築、写真、デザインなどの分野での執筆活動、書籍編集を行っている。1993年、東京人のリアルな暮らしを捉えた『TOKYO STYLE』刊行。1996年発売の『ROADSIDE JAPAN』で第23回・木村伊兵衛賞受賞。現在も日本および世界のロードサイドを巡る取材を続行中である。2012年1月から独自のメディアとして有料週刊メールマガジン『ROADSIDERS weekly』を発行中。

3月23日(土)「アーキテクト2.0」
藤村龍至 ふじむら・りょうじ
建築家
建築家として住宅、集合住宅、オフィスビルなどの設計を手がけるほか、建築や都市に関するテーマでフリーペーパーや書籍、シンポジウム、トークイベント、ウェブマガジンの企画・制作・編集、展覧会のキュレーション等メディア関連のプロジェクトを数多く手がける。現在は東洋大学にて教鞭を執る。

高岡市美術館
〒933-0056 富山県高岡市中川1丁目1番30号
TEL. 0766-20-1177
<http://www.e-tam.info/>

●歩行：高岡駅・古城公園口より北東方向へ約20分
●バス：富山市行「中川バス停」下車、徒歩2分
●電車：JR氷見線「越中中川駅」下車、徒歩2分
駐車場：地下駐車場2時間まで無料
高岡文化の森駐車場 無料

主催 富山大学芸術文化学部卒業・修了制作展実行委員会
(富山大学芸術文化学部、
公益財団法人 高岡市民文化振興事業団・高岡市美術館)
共催 高岡市、高岡市教育委員会
後援 富山県、富山県教育委員会
協賛 高岡商工会議所、高岡市美術館友の会
問合 富山大学芸術文化系支援グループ総務・研究協力チーム
〒933-8588 富山県高岡市二上町180番地
TEL 0766-25-9139 FAX 0766-25-9212
E-mail tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp
<http://geibun.jp>